

## 基本方針

会員研修委員会  
室長 伊藤 千晶

不透明な経済状況、めまぐるしい社会情勢から、一人ひとりが知識や経験を養い、様々な環境に対応する必要があると考えます。その為には、今の時代に生きるコミュニケーション能力など生きる術を身に付けなくてはなりません。変革を恐れず挑み続ける強い意志、更なる発展と時代に即した理念とモチベーションを持ち、魅力溢れる寒河江西村山であり続ける為に、私たちが責任を持ち組織として、運動を展開していかねばなりません。

まずは、新入会員には、青年会議所を知ってもらうために、例会をはじめ、様々な集まりに参加を促すことで会員やOB、各地の青年会議所の方々と仲間になることができ、一緒に青年会議所運動を行うことで、交流や友情が芽生えてきます。そして年間を通してスピーチトレーニングを行い、意見や考えを分かりやすく伝えることで、伝達力を高め、成長する喜びを実感できるよう導きます。会員が自身を持って寒河江西村山の魅力を伝播できるよう、自身や仲間と共に企画立案を行い、寒川町民との交流事業に取り組みながら、友情を育み、地域の魅力を学びます。また近年では、少子化・高齢化などの影響から若者の献血離れが深刻化しており、世代間を越えた運動を行う私たちだからこそ、幅広い年齢層に呼びかけ啓発を促す必要があると考えます。私たちは、会員一人ひとりの行動と努力により運動は日々進化し、大きな事業を開催することが出来ます。私たちの運動がさらに発展し、今日までの歴史と運動の意味を、次代に伝える事が私たちの大事な役目であり、そして新たな価値ある組織として進化をし続け、魅力且つ積極的な運動を行って参ります。

私たちは、修練・奉仕・友情の三信条のもと一年間、仲間とともに、貴重な時間と経験を積み重ね、これまで培った知識と経験を活かし、努力を惜しまず日々邁進します。そして、自身、企業、地域、社会の為に、誰もが夢を描ける明るい寒河江西村山を創造します。